

【TONICHI 2025 年度ロケ事業総括 発表】 ロケ地提供サービス「T ロケ」2025 年度撮影件数 444 件を記録 ～仲介比率が 43%へ拡大、7 年連続で過去最高売上を更新～

東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：西川光昭、以下「TONICHI」）が運営するロケ地提供サービス「T ロケ」は、2025 年度の撮影件数が 444 件（うち、仲介物件による撮影は 192 件）に達し、売上高は 7 年連続で過去最高を更新いたしました。事業設立当初は、TONICHI グループ所有施設の貸し出しが中心でしたが、今年度は仲介ロケ地での撮影比率が全体の 43%にまで飛躍的に向上。自社施設に依存しない「総合ロケ地サービス」としての地位を確立した 1 年となりました。（*）売上高は非公開



T ロケはこれまで、自社施設「越中島 ST ビル」において、「24 時間 365 日」「平日昼間のオフィスや重役室も撮影可能」という独自の柔軟性を打ち出し、映像制作会社の方々に高い支持をいただいております。2020 年度からは、撮影場所を探す制作会社とロケ地を提供したい企業や自治体を繋ぐ「ロケ地仲介サービス」を本格化。現在では首都圏を中心に、飲食店、マンション、学校、テーマパークなど約 180 か所の多彩なロケーションを提供しています。自社施設の運営と仲介サービスの提供という「両輪」により事業モデルを確固たるものへと進化させています。

2025 年度の総撮影件数は 444 件で、2024 年度の 467 件に次ぐ 2 番目に高い件数を維持しました。また、仲介ロケ地の撮影件数は、2024 年度が 198 件、25 年度が 192 件と直近 2 年間で連続して仲介比率 40%超を記録するなど、今後もさらなる飛躍が期待されます。売上高は非公開ながら、2018 年度比で 1450.1%増（約 14.5 倍）、前年度比でも 113.4%増と着実な成長を続けています。

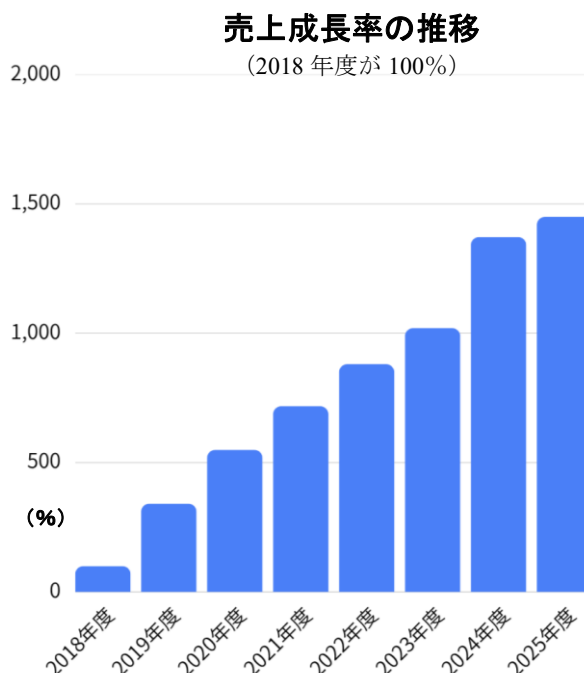
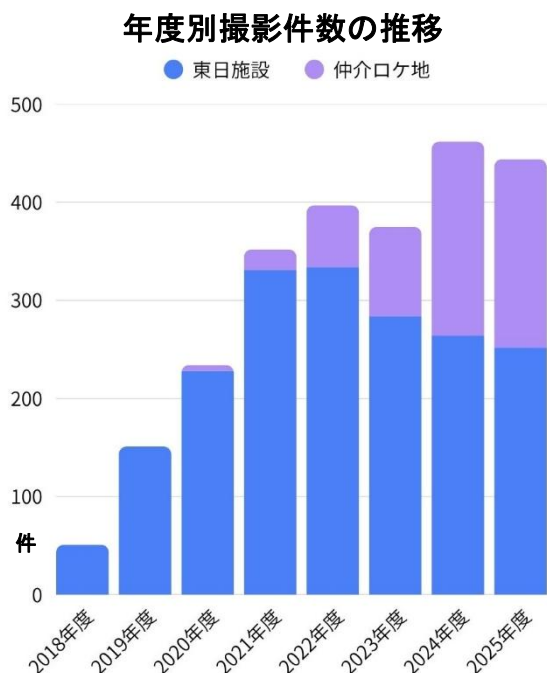
撮影ジャンルの内訳では、テレビドラマ（193 件）、CM（113 件）、映画（30 件）、以下プロモーションビデオ、配信ドラマと続き、テレビドラマが圧倒的多数を占めています。これは、メイン拠点である「越中島 ST ビル」に代表されるように、「1つの施設で重役室、オフィス、屋上、会議室、廊下、駐車場、工場など複数のシーンを撮影できる」というタイプ（タイムパフォーマンス）の良さが、制作現場の移動時間削減と効率化に大きく貢献しているためと考えられます。

2025 年度は特に、1 クールのドラマ内で何度も登場する「レギュラー撮影」の舞台として選ばれるケースが顕著でした。「大追跡～警視庁 SSBC 強行犯係～」 「誘拐の日」（テレビ朝日）、「ヤンドク！」 「小さい頃は、神様がいて」（フジテレビ）など、話題のドラマのレギュラー撮影として採用されました。

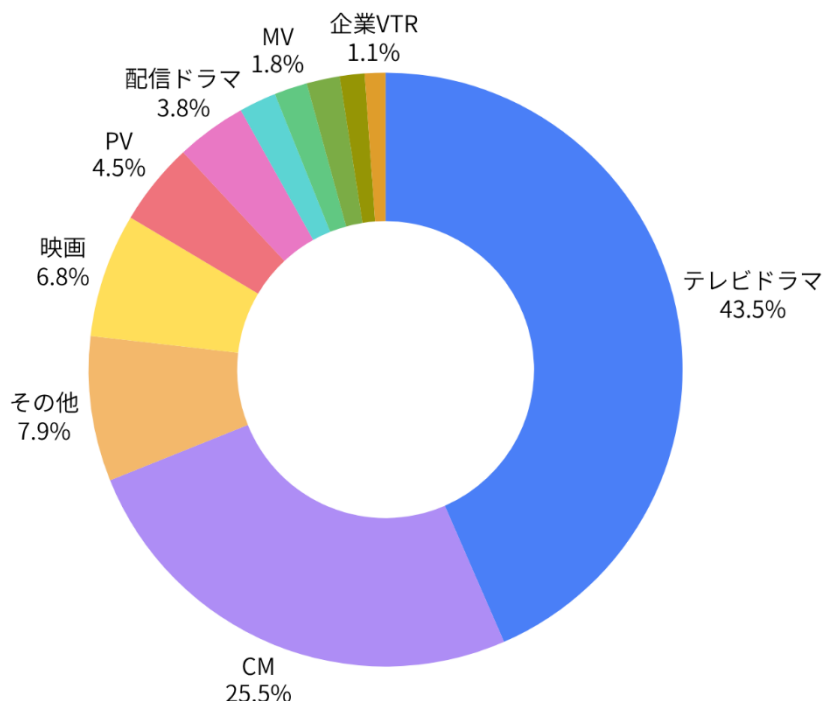
〈本件に関するお問合せ〉
東日印刷株式会社 プロモーション本部
tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media
「TONICHI 報道問い合わせ」で検索してください

2026年度は、これまでの量的拡大に加え、さらなる「質的成長」へと舵を切ります。希少価値の高い「第2の主力ロケ地」の開拓や、オペレーションの高度化・効率化を推進し、事業の付加価値を高めてまいります。

ロケ事業の担当者は「2025年度は事業が拡大期から安定成長期に移行した重要な1年でした。『ロケ地を借りる側、貸し出す側の両者が満足できるホスピタリティを目指す』という想いのもと、これからも素晴らしいロケ地とクリエイティブな制作現場をつなぐ架け橋として、映像文化のさらなる発展に貢献してまいります。」と話しています。



【2025年度】撮影ジャンルの内訳



【ジャンル別撮影実績】

テレビドラマ	193件
CM	113件
その他	35件
映画	30件
PV	20件
配信	17件
再現VTR	9件
MV	8件
バラエティ	8件
スチール	6件
企業VTR	5件

〈本件に関するお問合せ〉
 東日印刷株式会社 プロモーション本部
tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media
 「TONICHI 報道問い合わせ」で検索してください

Tロケが選ばれる 3つの理由

① 「広告掲載型」ではない「コーディネート型」伴走支援

初期登録料無料の完全成果報酬型を取り入れ、問い合わせ対応から条件調整、現場運用までを一貫して担う「コーディネート型」の支援を実施。撮影実現まで責任を持って伴走するスタイルが貸し手・借り手双方から評価されています。

② 圧倒的な柔軟性を誇る自社拠点「越中島 ST ビル」

自社で管理・コントロール可能な大型拠点を有することで、難度の高い複雑な撮影にも柔軟に対応。特に、ロケ地として希少な「平日のオフィス」や「24時間深夜早朝」も撮影が可能な点が強みです。都心に近く、景観が美しいことで好評を得ています。

③ 累計約 2,500 件の知見に基づく「現場運用力」

累計約 2,500 件の撮影をハンドリングしてきたノウハウを蓄積。調整力・トラブル対応力など映像制作会社との信頼関係が、高いリピート率につながっています。

映像制作会社が注目する 人気仲介ロケ地

Point 01



カレッタ汐留

都内を一望できる屋上や外観、46階展望スペースなど、CM撮影に人気のスポット

Point 02



毎日新聞開発

雑多な昭和情緒あふれるオフィス。連続テレビドラマ「小さい頃は、神様がいて（フジテレビ）」ではレギュラーで撮影されました

Point 03



日本図書輸送

エントランス部分に門がある場所として人気スポット。あの「相棒」も撮影に来た知る人ぞ知るロケ地

Point 04



ライブドアアーバン スポーツパーク

アーバンスポーツ場はもちろんのこと、視界をさえぎらない奥行きのある駐車場も人気

Point 05



門前仲町にあるマンション

都心の生きたマンションがロケ地の希少物件。空き室を占有できるほか、エントランスやエレベーターといった共有部の撮影も可能です

Point 06



ANA Blue Base

航空訓練施設という希少価値の高い施設。さまざまなタイプのオシャレな会議室やカフェテリア、茶室まで！CMや映画などで人気です

〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

tonichi-printing.co.jp/inquiry/for-media

「TONICHI 報道問い合わせ」で検索してください